

契約結果及び契約の内容 (プロポーザル方式)

業 務 の 名 称	令和7年度中国管内橋梁点検・診断データ活用検討業務
業 務 概 要	本業務は、中国地整管内における過年度の直轄橋梁メンテナンスデータ(点検・診断・補修)を把握・整理し、架橋地点・橋種・部位毎の損傷傾向・進行状況の評価・分析を行う。また、過年度の橋梁補修工事の工事費用の整理と併せて、亀裂、腐食、ひびわれ、塩害の損傷に着目し、損傷進行速度を踏まえた補修サイクルの検討・分析を行うことにより、予防保全型の維持管理を目指したメンテナンスサイクルの高度化・効率化の試行的検討を行う業務である。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 中国地方整備局中国道路メンテナンスセンター長 鈴木 晃 広島県広島市安芸区船越南2-8-1
契 約 年 月 日	令和7年6月17日
契 約 業 者 名	令和7年度中国管内橋梁点検・診断データ活用検討業務 橋梁調査会・復建調査設計設計共同体
契約業者の住所	東京都文京区音羽2-10-2
契 約 金 額	35,090,000 (税込)
予 定 価 格	35,101,000 (税込)
契 約 し た 理 由	別紙「契約理由書」のとおり
業 務 場 所	広島県広島市安芸区
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和7年6月18日
履行期間(至)	令和8年2月27日
備 考	入札情報サービス(PPI) https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書 (プロポーザル方式)

契約業者名： 令和7年度中国管内橋梁点検・診断データ活用検討業務橋梁調査会・復建調査設計設計共同体

業務の名称： 令和7年度中国管内橋梁点検・診断データ活用検討業務

契約理由：

本業務は、中国地整管内における過年度の直轄橋梁メンテナンスデータを把握・整理し、架橋地点・橋種・部位毎の損傷傾向・進行状況の評価・分析を行う。また、過年度の橋梁補修工事の工事費用の整理と併せて、損傷進行速度を踏まえた補修サイクルの検討・分析を行うことにより、予防保全型の維持管理を目指したメンテナンスサイクルの高度化・効率化の試行的検討を行う業務である。

業者の選定にあたっては、簡易公募型プロポーザル方式を採用し、配置予定技術者の経験及び能力、実施方針・実施フロー・工程計画・その他、評価テーマに関する技術提案について総合的に評価を行った結果、上記業者と契約することが妥当である。

よって、会計法第29条の3第4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号により、契約を行うものである。